

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	機能品	樹脂・化成品	機械	その他	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	24,784	135,926	44,948	39,123	244,781	—	244,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,975	13,561	310	△5,762	15,084	△15,084	—
計	31,759	149,487	45,258	33,361	259,865	△15,084	244,781
セグメント利益 (営業利益)	5,516	2,405	1,221	1,223	10,365	△1,846	8,519

(注1) セグメント利益の調整額△1,846百万円には、セグメント間取引消去122百万円、各報告セグメントに配分していない
 全社費用△1,968百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	機能品	樹脂・化成品	機械	その他	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	23,421	109,830	42,454	42,374	218,079	—	218,079
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,844	10,327	199	△4,397	13,973	△13,973	—
計	31,265	120,157	42,653	37,977	232,052	△13,973	218,079
セグメント利益又は損 失(△) (営業利益又 は損失(△))	5,650	△2,393	2,152	1,418	6,827	△1,606	5,221

(注1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,606百万円には、セグメント間取引消去△10百万円、各報告セグメントに配分してい
 ない全社費用△1,596百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(注2) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。